

箕面市内にて不発弾が発見されました(第1報)

令和8年(2026年)7月22日(水曜日)

箕面市箕面2丁目の工事現場において、不発弾が発見されました。陸上自衛隊により、既に安全対策が施されており、爆発の危険性はありませんが、現場保全のため工事現場内へは立ち入らないよう、お願いいたします。

1. 発見の概要

(1) 発見日時

令和8年7月17日(金) 14時頃

(2) 発見場所

箕面市箕面2丁目396番1 他10筆の工事現場

(3) 発見に至る経緯

建物基礎工事中、工事作業員が不発弾らしきものを発見し、警察に通報したものの。

(4) 不発弾の形状

米国製2,000ポンド普通爆弾(1トン爆弾・全長180cm、直径60cm)

(5) 安全処置

同日17時頃、陸上自衛隊中部方面後方支援隊第103不発弾処理隊が現場に到着し、信管を保護するとともに、爆弾全体を防爆マット、防火シートと土嚢で保護し、爆発の危険性がないよう、安全処置を実施しました。

(6) 警備の状況

現場保存のため、警備員を配置して立入禁止としています。
工事現場内へは立ち入らないようお願いいたします。



発見された不発弾



安全処置後の不発弾

2. 対策本部の設置について

- (1)本部の名称
箕面市災害対策本部(箕面市役所内)
本部長 原田 亮(箕面市長)
- (2)設置日時
令和8年7月17日(金)18時

3. 今後の流れ

- (1)警戒区域の設定
- (2)不発弾の周辺に防護壁を設置
- (3)避難の周知
- (4)不発弾処理(当日)
 - ・ 不発弾当日の処理については、警戒区域内の全住民の避難が必要になります。

4. その他

- ・ 処理の方法、スケジュール等については、関係機関と調整し決定します。

問い合わせ先
総務部市民安全政策課
担当:課長 西本(にしもと)
TEL 072-724-6750(直通)